米に関する物価動向と流通価格

１．物価関係指標

〇消費者物価は近年上昇基調にあり、その中で特に米の上昇が顕著。

〇農産物、生産資材、人件費、中間投入等の各種指標も上昇基調。

（**令和２年＝100**）

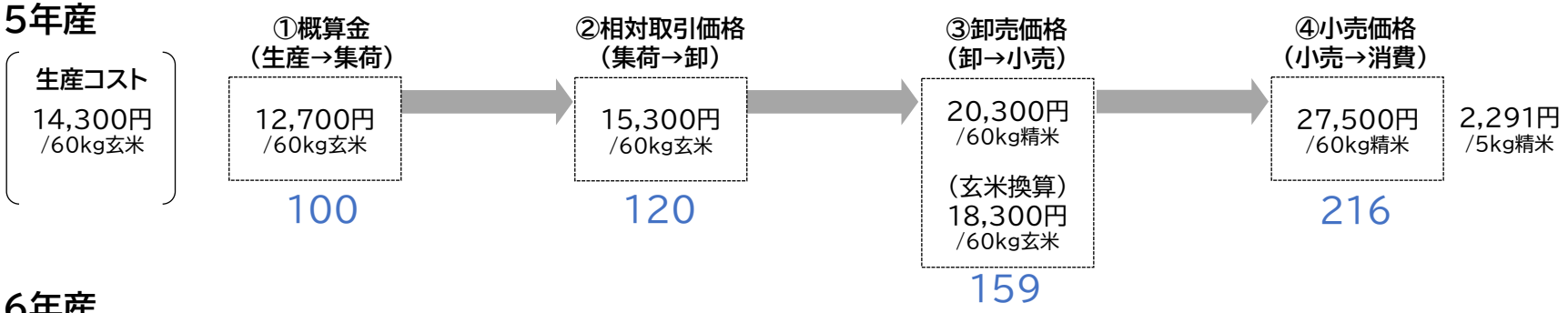
	消費者物価指数			農業物価統計		毎月勤労統計	企業物価指数
	総合	食料	米類	農産物総合	農業生産資材総合	現金給与総額（指数）	総平均
令和４	102.3	104.5	92.6	102.2	116.6	102.3	114.9
5	105.6	112.9	96.1	108.6	121.3	103.5	119.9
6	108.5	117.8	122.8	117.3	120.6	109.2	122.8
7	111.6	124.9	200.3	130.6	123.7	107.0	126.3

資料：総務省「消費者物価指数」、農林水産省「農業物価統計」、厚生労働省「毎月勤労統計」、日本銀行「企業物価指数」
注１：すべて令和２年基準。
注２：令和７年の数値は、消費者物価指数、農業物価統計、企業物価指数、毎月勤労統計は１月から８月の単純平均。

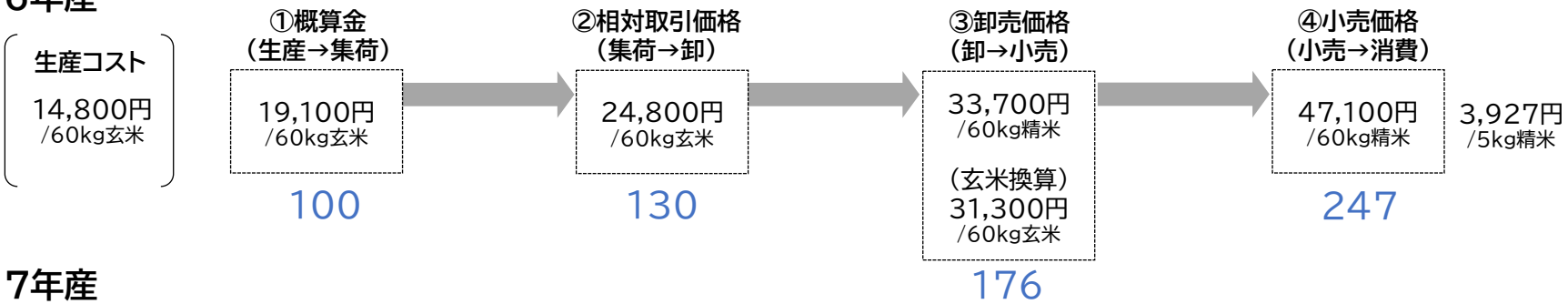
２．米の各段階の流通価格（５年産～７年産）

○公表情報をもとに、令和５年産、６年産、７年産の各段階の流通価格等のイメージを作成。
①概算金：主要銘柄の平均値（米に関するマンスリーレポート）等
②相対取引価格：全銘柄の平均値（米に関するマンスリーレポート）
③卸売価格：小売価格から小売粗利（業界団体調査による粗利率を使用）を差し引いた値
④小売価格：コシヒカリ以外の銘柄平均（小売物価統計（総務省））等
（生産コスト：米生産費統計（令和５年産・令和６年産）の支払利子・地代算入生産費）

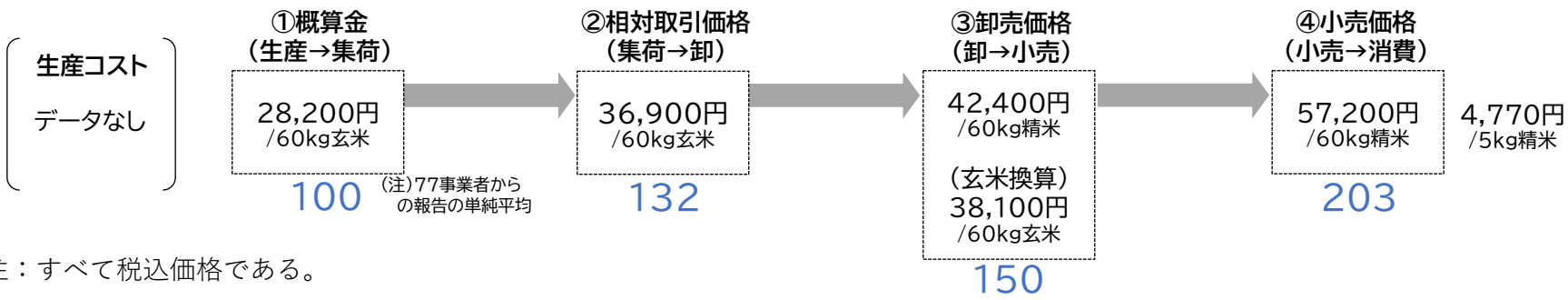
○ 5年産



○ 6年産



○ 7年産



注：すべて税込価格である。